

星の舟唄

(平成二十年度寮歌)

黒瀬智子君 作歌・作曲

一

雪^{ゆき}どけ五月^{さつき}晴^ばれ短^{みじか}い夏^{なつ}の日^ひ々^び
黄^こ金^{かね}のい^こち^がよ^がう並^{なみ}木^きくぐ^きれば木^こ枯^がらし
あ^おしたも同^{おな}じ夕^{ゆう}日^ひが沈^{しず}むだ^うろ^う
青^{せい}春^{しゅん}は退^{たい}屈^{くつ}だ^だと誰^{だれ}か歌^{うた}う

二

ま^こどろむ子^こ守^{もり}唄^{うた}人^{じん}生^{せい}の哲^{てつ}学^{がく}
雲^{くも}にか^きく^これて消^きえ^こる木^こも^ゆれ^めびの夢^{ゆめ}
眠^{ねむ}りをさ^さま^さよ^さうま^まぶ^ぶた開^{ひら}け^けば
ま^まこ^こと学^{がく}成^なり^りが^がた^たし月^{つき}が^が笑^{わら}う

三

悠^{ゆう}々^{ゆう}暮^くらす^わこ^かの若^もさ^あを^あ持^もて^あ余^{あま}し^し
港^{みなと}に^こた^がど^がり^がつ^がく^がさ^がだ^がめ^がな^がき^が小^こ舟^{ふね}
目^めじ^ほる^し一^{ひと}つ^つの星^{ほし}追^おい^おか^かけ^けれ^れば
流^り星^{めい}雨^{あめ}のこ^こと^とく^く目^めを^をく^くら^らま^ます

四

あ^あま^また^たの先^{せん}人^{じん}が^が説^とく^く壮^{そう}大^{だい}真^{しん}理^り
こ^この脳^{のう}は^はそ^そ知^しら^らね^めど^めも^も目^めの^の前^{まえ}に^にあ^ある^るは
瞳^{ひとみ}の^あ暁^{かつき}
千^{せん}の^{ろん}論^{ぜつ}説^{せつ}よ^より^り多^{おほ}く^くを^を語^{かた}る^る

五

つ^こつ^こま^こし^しい^い志^{こころざし}が^が正^{ただ}し^しき^き答^{こた}え^えか
道^{みち}草^{くさ}の^かた^たわ^わら^らに^に咲^さく^く花^{はな}も^もあ^ある^る
学^{まな}べ^あよ^あ遊^{あそ}べ^べよ^よ恋^{こい}せ^せよ^よ舟^{ふね}は^は
風^{かぜ}が^{みち}導^びく^くま^まま^まに^に青^{あお}き^き帆^ほを^を張^はる^る